

NEDOの「太陽光発電

リサイクル技術開発P」に参加！

日本スペリア社

(株)日本スペリア社(本社
大阪府吹田市、☎06
—6380—1121、西
村哲郎社長)は、(独)新
エネルギー・産業技術総合
開発機構(以下、「NED
O」)が立ち上げる、太陽
光発電に関する研究プロジ
ェクトに参加することが決
定した。

プロジェクトは「太陽光発
電システム効率向上・維持
管理技術開発プロジェクト」
「太陽光発電多用途化
実証プロジェクト」「太陽
光発電リサイクル技術開発
プロジェクト」の3つ。来
るべき太陽光発電の大量導
入社会に備え、その実現の
ための様々な技術開発を目
的に、関連分野の産官学各

団体が結集して、太陽電池
セル・モジュールの高性能
化と低コスト化及び市場の
拡大、システム効率の向上、
リサイクル技術などの研究
を行う。

同社が参加するのは、「太陽光発電リサイクル技
術開発プロジェクト」で、
(株)エヌ・ピー・シート、
(独)産業技術総合研究所

と共同で、「可溶化法を用
いた使用済み太陽電池から
の資源回収技術の開発」を
研究テーマに提案、採択さ
れた。

今回のプロジェクト参加
について同社・西村哲郎社
長は、「東日本大震災以来、
太陽光発電は非石油、非原
子力のクリーンエネルギー
の中でも最も有望な発電技
術とされているが、まだま
だ多くの課題も残してい
る。その課題の1つは、リ
サイクルだ。今後の普及と
大に伴い、大量の古い装置
やパネルが廃棄されるが、

それをいかにリサイクルし
て有効活用するか、そのた
めのシステムをいかに構築
するか。太陽光発電による
クリーンエネルギー社会の
成否は、まさにそのことに
かかっていると、言っても過
言ではない。当社はハンダ
メーカーとして、電子機器
の製造、リサイクルにも関
わってきている。研究メン
バーの一員として、当社の
持てる技術や知識を最大限
に活かし、このプロジエ
クトの成果につなげていき
たいと思っている」とコメン
トしている。